校長挨拶

令和５年度、千代田中部小学校の校長を務めます　平山忠直（ひらやま　ただなお）でございます。

神埼市千代田町には、小学校３校（千代田東部小学校、千代田中部小学校、千代田西部小学校）、中学校1校（千代田中学校）の４校があります。その名の通り、千代田中部小学校は、千代田東部小と千代田西部小の中間に位置する学校です。学校の校門から道を挟んで向かい側には、旧千代田町庁舎（現神埼市千代田総合支所）があり、千代田町の中心校であったことがうかがえます。

本校は、児童数１９６名、学級数９（通常の学級６、特別支援学級３）の規模です。数年前から全校生徒 200 人を下回るようになってきており、少子化の傾向が見られます。

このような中にあっても、地域の結びつきは強く感じられ、子どもたちを地域で育てようとする気持ちが強く感じられます。

また、校長便りのタイトルにもしている「しろた」や授業での「しろたタイム」など、学校のあちこちで「しろた」という言葉を目にします。よそから来た者からすると、いったい何のことばであろうと思います。歴史を紐解くと、昭和 30 年、町村合併により千代田村となったのに伴い千代田中部小学校となり、その前身が城田村立城田小学校。その「しろた」です。数十年経ってもなお、「しろた」を大切に思う気持ちに感じ入ります。

「伝統は永遠の流行」。千代田中部小の伝統を引き継ぎ、新たな時代に向けた学校づくりを目指したいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。